

平成 25 年 2 月 21 日
独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

運動中にぶつかり目の上にけがをした子ども用の花粉防御用眼鏡

1. 依頼内容

「子ども用の花粉防御用眼鏡をかけて体育を行っていた息子が、友達とぶつかり左目の上を眼鏡の縁で切るけがをした。花粉防御用眼鏡に鋭利なところがないか調べてほしい」という依頼を受けました。

2. 調査

この眼鏡は子ども用で、フレーム（わく）の上側と横側が通常の眼鏡よりも張り出し、目の周囲を覆う形状になっています。レンズ、フレームは全てプラスチック製でした(写真 1)。

写真 1. 花粉防御用眼鏡(当該品の同型品)



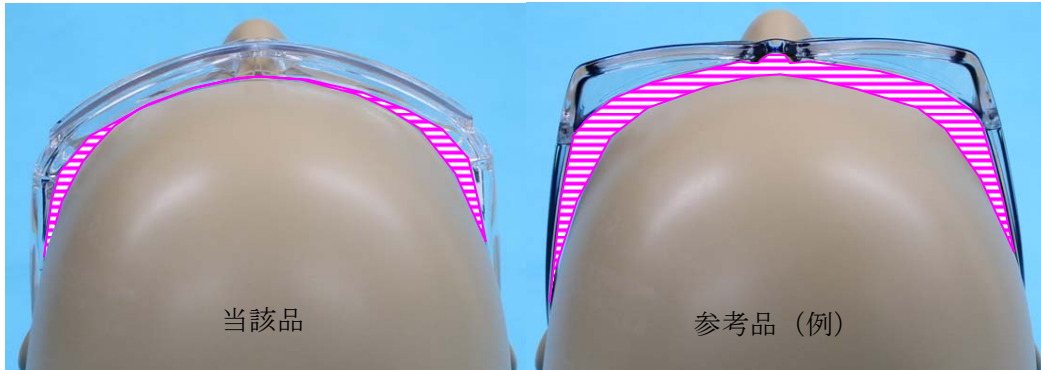
けがをした場所を含め、顔に当たる可能性のある場所に鋭利な部分がないか、当該品及び花粉対策用として販売されている 2 銘柄（以下、「参考品」という）について目視、手触り、エッジテスター（鋭利さの試験機）により調べた結果、いずれも鋭利であると判断される危険な箇所はありませんでした。

しかし、当該品及び参考品は通常の眼鏡に比べ、フレームが顔に向かって張り出す形状になっているため、かけたまま転んだり何かにつかった時、顔に強く押し付けられたフレームによりけがをする可能性が高くなっているものと考えられました。

特に、当該品は参考品と比べて顔との隙間が小さく、張り出しが顔にほぼ密着するような形状になっていました(写真2)。

しかし、当該品の表示を調べた結果、参考品(2 銘柄)には表示されていた激しい衝撃や接触の可能性のあるスポーツなどでは使用しない旨の注意表示がありませんでした。

写真2. 上から見た時の顔との隙間の比較 (ピンク色横縞の部分)



以上、今回の事故は、当該品をかけていた使用者がぶつかった時に、目の周りの皮膚がフレームの張り出しと骨の間に強い力で挟まれたために起きたものと考えられますが、当該品には危険と言えるような鋭利な部分はありませんでした。しかし、同様の事故防止のため、使用者及びその保護者に対して、フレームによるけがの危険性や、転んだりぶつかったりする可能性の高い運動時などの使用について注意を促すような表示が必要と思われました。

3. 解決内容等

依頼センターから製造者に対しテスト結果の説明を行ったところ、製造者は「ボールや硬いものがぶつかるとレンズやフレームが破損し、破片で目や顔を負傷する危険があります。強い衝撃が予想されるスポーツや作業等では使用しないで下さい」という内容の注意書きをシールの貼付によって変更、追記するとのことでした(図1)。

図1. 製造者が変更したパッケージの注意表示 (赤二重線枠内が追記部分)

-使用上の注意-	
<p style="text-align: center;">-使用上の注意-</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温のところに置いたり、傷をつける様な金属と一緒に保管しないで下さい。 ● あまり長い時間使用しないで下さい。 ● 本品は、目を覆う構造の為、特にマスクとの併用は、レンズが曇りやすくなります。曇った状態での階段の昇り降りや車両の運転操作等は控えて下さい。 ● 太陽や溶接等の強い光を直視したり、トンネル内や、暗い所での使用は避けて下さい。 ● ステンレスネジも絶対に錆びないわけではありません。汚れは早めに落とし、錆びやすい物との収納は避けて下さい。 ● 本製品は医療用具ではありません。 	<p style="text-align: center;">-使用上の注意-</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 高温のところに置いたり、傷をつける様な金属と一緒に保管しないで下さい。 ● あまり長い時間使用しないで下さい。 ● 本品は、目を覆う構造の為、特にマスクとの併用は、レンズが曇りやすくなります。曇った状態での階段の昇り降りや車両の運転操作等は控えて下さい。 ● 太陽や溶接等の強い光を直視したり、トンネル内や、暗い所での使用は避けて下さい。 ● ステンレスネジも絶対に錆びないわけではありません。汚れは早めに落とし、錆びやすい物との収納は避けて下さい。 <li style="border: 2px solid red;">● ボールや硬いものがぶつかるとレンズやフレームが破損し、破片で目や顔を負傷する危険があります。強い衝撃が予想されるスポーツや作業等では使用しないで下さい。 ● 本製品は医療用具ではありません。
変更前	変更後

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165

<title>運動中にぶつかり目の上げがをした子ども用の花粉防御用眼鏡 (相談解決のためのテストから No.38) </title>